

安八に8Kがやってきた

～ハートピア安八に8Kテレビを設置～

7月8日(土)、ハートピア安八に8Kテレビが設置されました。

安八の「八」と8Kの「8」が共通することから、NHK岐阜放送局から貸与していただいたもので、試験放送を兼ね、8月下旬まで設置される予定です。

現在、県内に1台しかない8K対応のテレビを見た子どもたちは「画面がとてもきれい」「中から飛び出してくそう!」と、感想を話してくれました。



▲きれいな画面に見入る子どもたち

何よりもまず自助と共助

～牧区自主防災訓練～

7月1日(土)、牧小学校で牧区の自主防災訓練が行われました。AEDの使用法や簡易タンカの作製法の講習のほか、木曽川上流河川事務所のご協力で、排水ポンプ車や照明車などの展示があり、なかなか見ることができない車輦に参加者は興味津々でした。

また、地震体験車では震度7の地震が再現され、その激しい揺れに、参加者は机などに必死にしがみついて揺れが収まるのを待ちました。



▲激しい揺れの再現が可能な地震体験車

安八の観光名所に光を

～十六銀行140周年記念品贈呈式～

7月19日(水)、安八町役場公室で十六銀行の創立140周年を記念した贈呈式が行われ、十六銀行の高橋義信常務より目録が手渡されました。

地域の皆さまのこれまでのご支援に対する感謝と、安八町の地方創生への貢献の意味を込めて、町の観光名所の1つである結神社の境内にLED街灯が設置されました。

寄贈にあたり、高橋常務は「結神社を訪れる方の道筋を明るく照らしていただけたら」と、話されました。



▲目録を手にする高橋常務(左)と堀町長(右)

真心を込めた贈り物

～町赤十字奉仕団があすわ苑へタオルの寄贈～

7月12日(水)、安八町赤十字奉仕団(梶井和子委員長)から、あすわ苑へタオル100枚が寄贈されました。入所者の皆さんに気持ちよく利用していただこうと、毎年行われており、20年以上続けられています。

贈呈式の後、奉仕団と入所者の皆さんで交流が行われ、「最近のお加減はいかがですか?」「これから元気に過ごしてください。」と優しい声掛けがされました。



▲大事に使わせていただきます